

2019年3月28日

各 位

株式会社関西アーバン銀行
滋賀県

「びわこ・みらい活性化ファンド（FUNAZUSHI ファンド）」第2号投資案件決定について
～関西アーバン銀行と滋賀県との包括的連携協定に基づく連携事業～

関西みらいフィナンシャルグループの関西アーバン銀行（取締役会長兼頭取：橋本 和正）が、滋賀県（知事：三日月 大造）との包括的連携協定に基づく連携事業の一環として、2018年6月に設立した「びわこ・みらい活性化投資事業有限責任組合（FUNAZUSHI ファンド）」の第2号案件として、大五農園株式会社（滋賀県草津市）への投資を決定しましたので、お知らせいたします。

大五農園株式会社は、草津川跡地を活用した農福連携によるいちご農園「ストロベリーファクトリー」を運営し、新たな地元ブランド「蜂蜜いちご」を発信・販売しています。

いちご狩り体験やレンタル農園の運営といった同社の事業は、地域への集客増加につながり、地域経済活性化への貢献が期待されます。

なお、「ストロベリーファクトリー」は本年4月20日にカフェ等を含めた複合施設のグランドオープンを予定しています。

関西アーバン銀行は、関係当局の許認可取得を前提とし、グループの近畿大阪銀行（社長 中前公志）と本年4月1日に合併し、新たに関西みらい銀行としてスタートします。関西みらい銀行では、引き続き滋賀県と連携して地域社会の発展と産業の活性化に積極的に取り組んでまいります。

【投資先の概要】

投資先名	大五農園株式会社
所在地	滋賀県草津市若竹町8番38号
事業内容	農福連携によるいちご農園、レンタル農園等の運営
設立日	2011年7月27日
資本金	2,000千円
代表者	野口 真理子
投資額	10,000千円（新株予約権付社債）

【FUNAZUSHI ファンド概要】

ファンド名称	びわこ・みらい活性化投資事業有限責任組合（FUNAZUSHI ファンド）
設立日	2018年6月29日
ファンド総額	100百万円（当初）
運用期間	10年（最長2年の延長可能）
組合員構成	有限責任組合員：株式会社関西アーバン銀行 無限責任組合員：フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
投資対象	滋賀県内において地域経済活性化に貢献する以下の事業 地域のブランド確立に貢献する新規事業、地域のインバウンド集客増加につながる観光事業、地域の「食」ブランドの向上を目指す事業、地域でのSDGsに基づく社会課題解決に寄与する事業、その他地域経済活性化に貢献する事業

以 上